

「多世代ふれ愛ベース長瀬」整備事業

—No.54 長瀬町—

【事業の目的】

次世代を担う子供たちを育む環境の整備と生涯にわたり元気に活躍するための新たな拠点として「多世代ふれ愛ベース長瀬」を整備し、「長瀬町子育て・健康増進エリア」として一体的に整備するためのリーディングプロジェクトとして位置付けています。

【事業の内容】

本施設は、子育て世代や移住してきた方々の「情報交換」の場、世代間交流や子育て支援を通じて子供たちやシニア世代の「ふれあい」の場、健康増進事業やサロン事業に参加する「きっかけづくり」の場として活用します。

【事業年度】

平成 29 年度

【予算額(千円)】

132,000千円

【財源】

地方創生拠点整備交付金、社会福祉施設整備事業債、一般財源（町）

【事業実施に至った背景・経緯】

町民アンケートや町への提案などの多くに、「屋内型の子育て支援施設の整備」に対する要望が以前から多く寄せられていました。今回地方創生拠点交付金を活用して、子育て世代からシニア世代までの幅広い世代が利用できる「多世代ふれ愛ベース長瀬」を整備することとなりました。

【事業のPRポイント】

新たな子育て支援等の拠点として活用するほか、健康増進事業やサロン事業等を実施することで、地域コミュニティの強化や健康寿命向上につながります。

【事業実績・成果・今後の展開】

次世代を担う子供たちの環境整備と世代や分野を超えた様々な人々の「ふれあい」や「出会い」の場として活用します。さらに、運営組織の確立や様々な事業を展開することで、移住・定住しやすい“まち”として認識してもらうことで、若者世代の定住人口増加や地域の活性化を目指します。

〔 連絡先 〕

健康福祉課 福祉担当 0494（66）3111（内線127）